

第 17 回 身心統合科学 (BAMIS) セミナー

Diet and Exercise Therapy for Cognitive Dysfunction

3月29日 木 16:00 ~ 18:00

会場：筑波大学体芸棟 5C606

世話人：征矢 英昭 (2620) 参加費無料、参加申込不要



Dr. Fernando Gomez-Pinilla

Postdoc, Neural Regeneration at
University of California at Irvine (1986)

Ph.D., Anatomy & Cell Biology at
University of California at Los Angeles,
(1986)

M.S., Neurobiology at the University of
Chile (1979)

B.A., University of Chile (1977)

食品に含まれる特定の栄養素や適度な運動は骨格筋のみならず、脳にも作用し、神経の可塑性を高めることから、認知機能やメンタルヘルスの保持・増進にその効果が期待されている。Fernando Gomez-Pinilla 博士は、この栄養や運動による脳の可塑性向上の背景にある分子機構の解明に向けて、脳由来神経栄養因子 (BDNF) といったニューロトロフィンの作用に着目し、精力的に研究されています。動物の行動解析から遺伝子発現に至るまで、多角的な研究によって、これまでに、不飽和脂肪酸の一種である ω 3 脂肪酸や抗酸化作用の強いクルクミン、そして運動が海馬神経の可塑性向上や脳外傷に伴う酸化ストレスの緩和に効果的であることを明らかにしています。その成果は、世界最高峰の科学雑誌 "Nature" にも掲載されています。今回のセミナーでは、中枢神経系疾患の治療や予防に有効な食事 (栄養) や運動とその神経適応のメカニズムについてご講演して頂く予定です。

主 催	文科省特別経費プロジェクト「たくましい心を育むスポーツ科学イノベーション」 筑波大学大学院人間総合科学研究科 体育科学専攻・コーチング学専攻 スポーツ医学専攻、システム情報工学研究科 知能機能システム専攻
拠点代表	征矢英昭 (体育科学専攻)
連絡先	松田佐保 (BAMIS 推進室 体育科学系 A307) Tel: 029-853-6325
E-mail	matsuda.saho.ga@un.tsukuba.ac.jp
URL	http://bamis.taiiku.tsukuba.ac.jp/